

「再編(統合)後の学校の設置場所、再編(統合)時期」 について意見をまとめました

令和8年3月26日(木)、13回目の検討協議会を開催しました。「将来の子どもたち」にとっての望ましい環境・学校のあるべき姿を念頭に、これまでの検討を踏まえ、小中の連携、利便性、防災・安全性などの検討要素を基に、再編後の学校の設置場所と再編時期について意見を出し合い、検討協議会として「令和11年4月を目途に、小学校は内郷小学校へ、中学校は北相中学校へ再編(統合)する」と意見をまとめました。

📍 検討協議会としての意見

! 再編(統合)後の学校の設置場所

* 学校名は未定

「桂北小学校」と「千木良小学校」を「内郷小学校*」に再編する。
また、「内郷中学校」を「北相中学校*」に再編する。

! 再編(統合)時期

令和11年4月を目途に再編する。

理由

! 再編(統合)場所

内郷小学校

- ▶ 小学校の中で一番敷地面積が大きく、子どもたちが伸び伸び過ごすことができ、学びや活動する環境として良い。
- ▶ 土砂災害警戒区域に指定されていないため、より安全である。
- ▶ 校庭が広く、スクールバスの乗り降りする場所を広く確保できるため、より安全である。

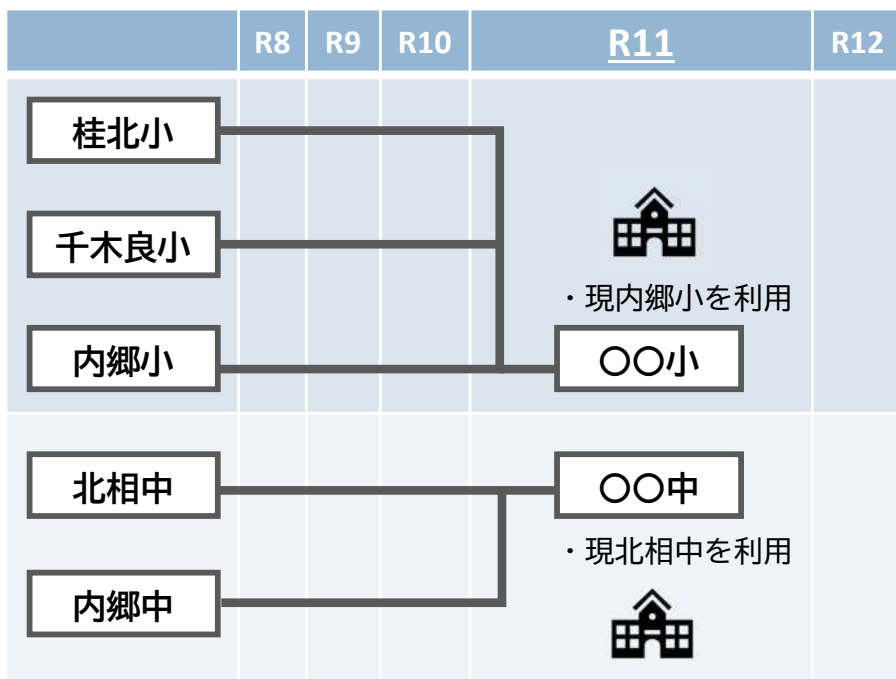
北相中学校

- ▶ 中学生になると塾や習い事など活動の幅が広がり、駅や周辺施設を使う機会も増えるため、駅に近い方が良い。
- ▶ スクールバスでの出入りを考えると北相中学校の方が良い。

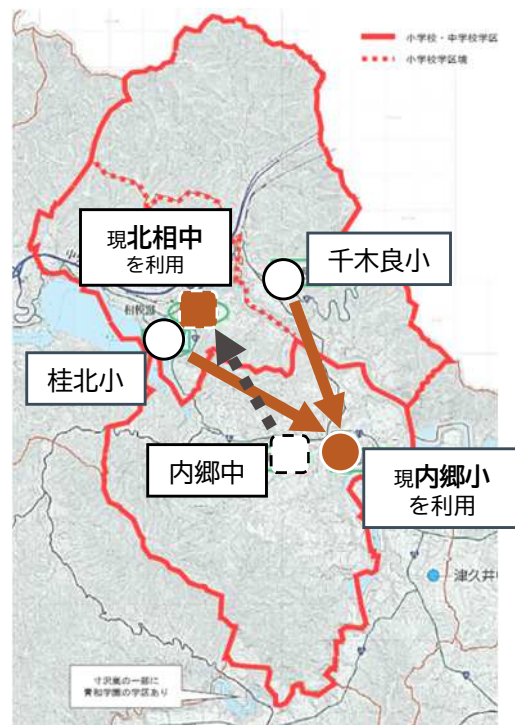
! 再編(統合)時期

- ▶ 令和11年度に新入生が1人となる学校が想定されるため、それまでに再編を行いたい。
- ▶ 小学校、中学校それぞれを段階を踏んで再編するのではなく、まとめて一度に再編する方が一体感にもつながるので良い。

スケジュール



* 学校名は未定



第13回検討協議会での主な意見



・なるべく早く学校を再編してあげたいと思っており、段階を踏むのではなく、まとめて再編したい。

・内郷小学校は土砂災害警戒区域に指定されていないので、子どもたちの安全を考えると良いのではないかと。



・中学生になれば駅などを使う機会も出てくると思うので、駅に近い北相中学校が良いと思う。

・小学校の中では、内郷小学校の校庭が広いので、3校一緒になって体育だったり、運動会だったり、伸び伸びと出来る環境ではないかと感じている。



・内郷小学校と北相中学校を起点に、スクールバスがコミュニティバスとして地域を循環している形が良いのではないかと。

・「義務教育学校*」に関しても、実現について将来を見据えて考えていきたいと思っている。



・学校の跡地については、子どもや地域のための施設として活用していければ良いと思っている。

*「義務教育学校」とは：一人の校長、一つの教員集団のもと、義務教育9年間の一貫したカリキュラムを実施する学校の形です。相模原市では「青和学園」と「鳥屋学園」の2つの義務教育学校があります。

今後の検討（検討結果報告書案、保護者意見聴取など）

次回の検討協議会では、今回決定した再編先や再編時期を元に、これまでの議論などをまとめた報告書案を作成すること、保護者意見聴取の進め方について話し合います。



* 次回の検討協議会

5月22日 19時から

@相模湖総合事務所 大会議室

(詳細は事務局にご確認ください。)

* 検討協議会の議事録や資料は、次の場所でご覧いただけます。

@ 相模湖行政資料コーナー(相模湖総合事務所2階)

@ 相模湖・千木良公民館 @ 相模湖地区の各小・中学校

* 「検討協議会ニュース」のバックナンバーなどはこちらから(市HP)

